

IoTデバイスをサイバー攻撃から守るセキュアな対策と
管理の効率化を実現

セキュアアクティベートサービス®

近年増えるサイバー攻撃に備え、IoTデバイスの電子証明書・認証鍵と
セキュアエレメント(Edge Safe®)で万全に対策し、管理負担を軽減します。

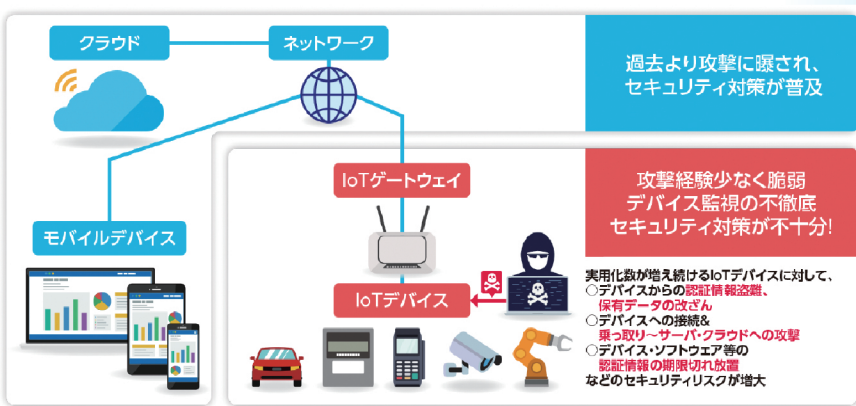
IoTにおけるトレンド／国家的・組織的サイバー攻撃も増大～IoTデバイスが主要ターゲットに

近年のサイバー攻撃の約半数がIoTデバイスを狙ったもので、2019年の攻撃対象ではIoTデバイスが第1位に。

(出典：情報通信研究機構 NICTER 観測レポート 2019)

多くのIoTデバイスはセキュリティ対策が不十分で脆弱～IoTデバイスへの攻撃や管理不徹底による事故が増加。

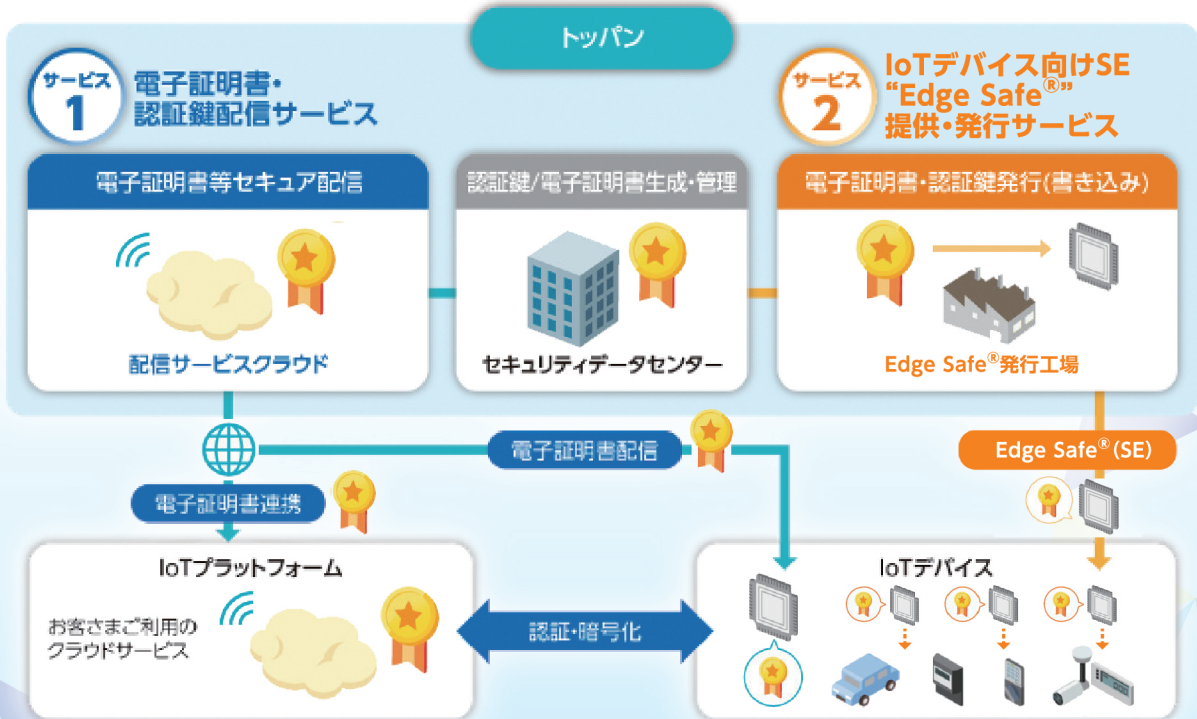
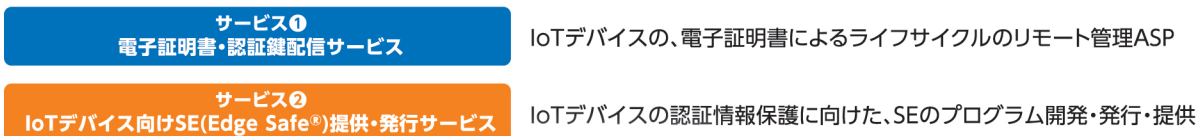
閉域ネットワークであれば安全とされてきた領域でも、IoTデバイスの接続により完全なクローズ環境でなくなっている。



2つのサービスでIoTデバイスのセキュリティ対策を効率的に実現

- ☑ IoTデバイスの認証に、電子証明書を用いたセキュアな認証を採用
- ☑ IoTならではのハードウェアセキュリティと、その運用業務の安全性確保と効率化を支援

セキュアアクティベートサービスの全体像



セキュアアクティベートサービス[®]

機能詳細

サービス内容・機能詳細

サービス① [運用フェーズ]管理面での安全性・効率性確保	サービス② [開発・製造フェーズ]ハードウェア面のセキュリティ強化
IoTデバイスの証明書・鍵を「一元管理」	デバイス内の重要情報を保護する「セキュアストレージ・耐タンパー性」
IoTデバイスの証明書・鍵の「ライフサイクル」を管理	「暗号演算をSE内部で実行」し、重要情報を外部に出さない処理
IoTデバイスの証明書・鍵を「安全に配信・更新」	SEの「セキュアなプログラミング」、 「セキュアな環境での発行」
提供機能	提供機能
ID管理	正規プログラムの証明
SE認証	各種設定、アップデート時の認証
セキュア接続	データの真正性の証明
認証鍵配信	動作制御の認証
認証鍵更新	
認証鍵消去	

本サービス利用のメリット／電子証明書の認証導入とライフサイクル管理を、トッパンが強力にサポート

IoTデバイスの製造・出荷～初回接続～運用～廃棄といったライフサイクルにおける、セキュリティ強化と管理の安全性・効率化を実現します。

- 電子証明書を活用した認証(PKI)の信頼性
 ▶
 トッパンのIC事業での技術・ノウハウでセキュアに対応
- 散財するIoTデバイスのライフサイクル管理
 ▶
 ASPによるセキュアなリモート環境で効率化
- 制約が多いIoTデバイスの認証セキュリティ
 ▶
 SE<Edge Safe[®]>によるセキュアな認証環境の確立

トッパンの強み／長年のIC事業で培った技術・ノウハウによる高い信頼性

セキュリティ要求の高い金融系ICカード製造・発行・FW開発の技術・実績・ノウハウを活かし、IoTデバイス向けの信頼性の高いセキュリティソリューションに展開しています。

